

オーバルネクストETF情報

2013年8月12日号



TEL 03(5641)5777

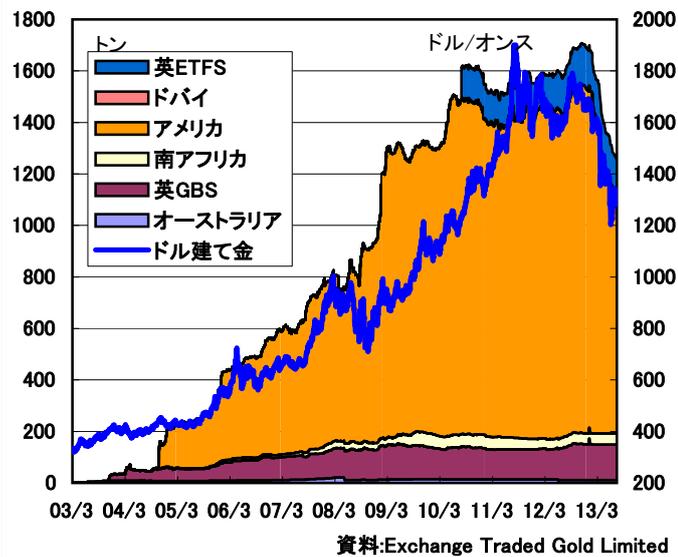
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

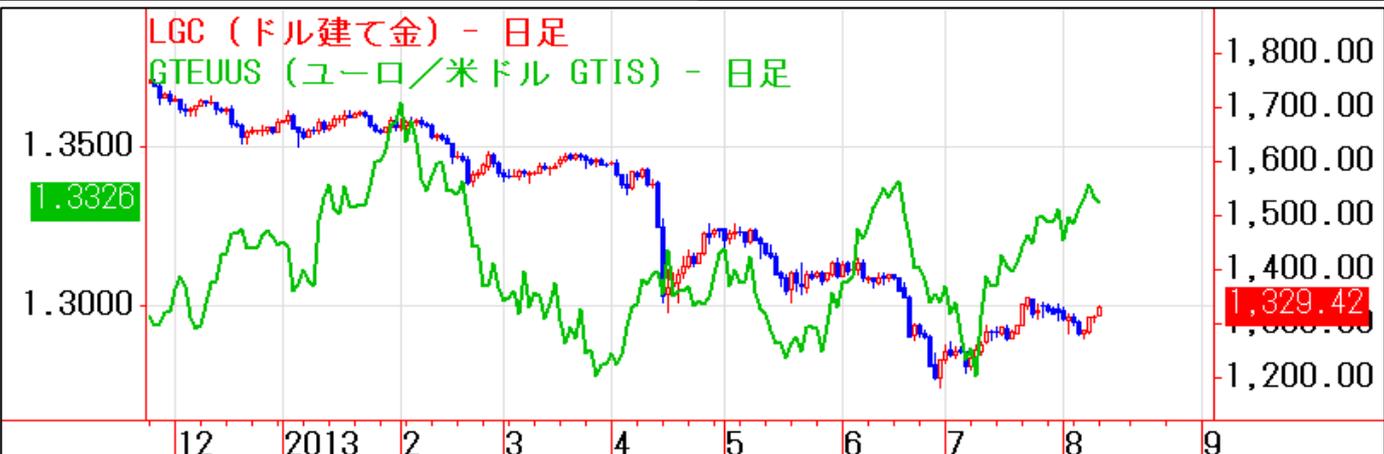
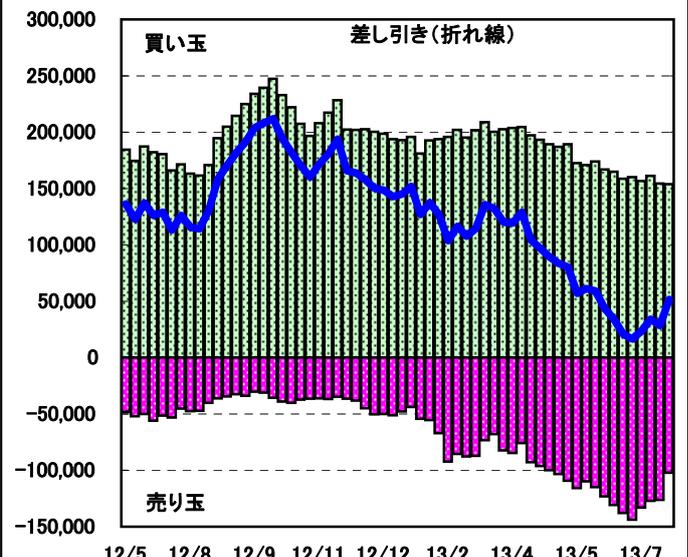
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は当面、夏季休暇で方向性模索の可能性

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、8月6日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは5万1,635枚となり、前週の2万8,366枚から拡大した。今回は手じまい売りが707枚、買い戻しが2万3,976枚入り、買い越しを2万3,269枚拡大した。9日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比7.51トン減の911.13トンとなり、2009年2月以来の低水準となった。米連邦準備理事会(FRB)が年内に資産買い入れ縮小に着手するとの見方が売り要因である。ただ中国の景気回復期待を受けて9日に1.80トン増加しており、投資資金が戻る可能性もある。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、米FRBの資産買い入れ縮小見通しを受けて7月17日以来の安値1273.21ドルを付けたが、中国の経済指標改善などをきっかけに反発した。週明けに急伸したが、ニューヨーク金12月限でストップロスの買いが入ったとみられている。今週は夏季休暇を取る向きも多く、1270~1350ドルのレンジで方向性を模索することになりそうだ。

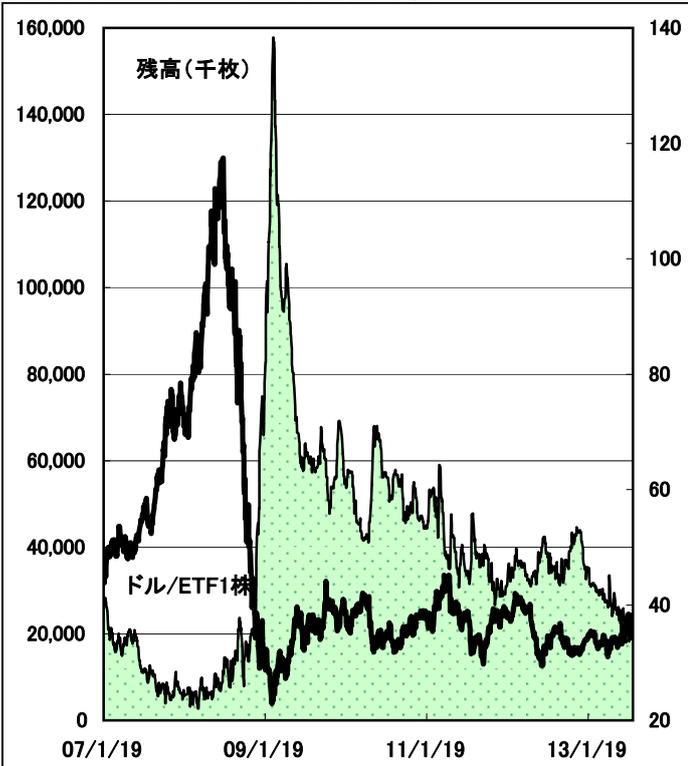
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

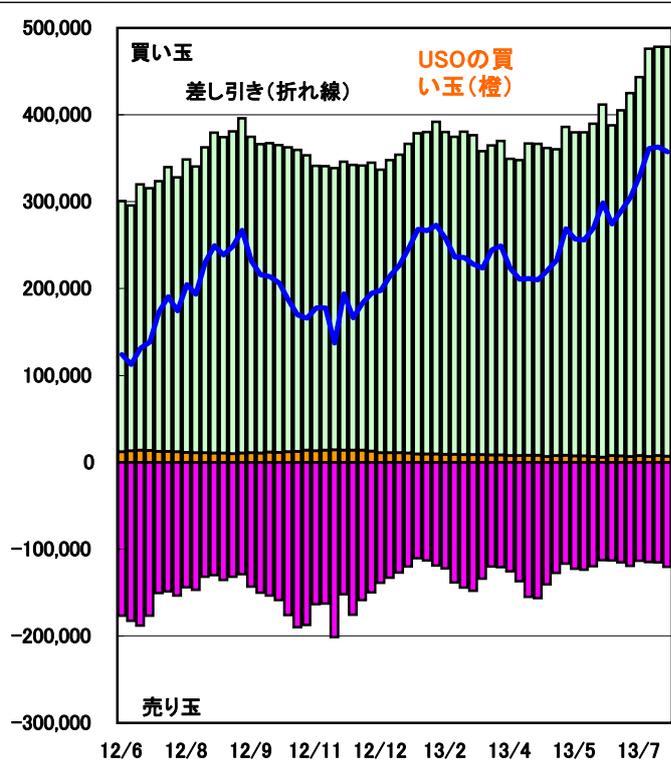
ETF残高は増加、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は8月9日時点で2,310万株となり、前週末比440万株増加した。前週のニューヨーク原油は、米連邦準備理事会(FRB)の資産買い入れ縮小観測を受けて軟調となり、7月9日以来の安値102.22ドルを付けたが、中国の景気回復期待をきっかけに急反発した。USOが先物市場についている原油の買い玉は9日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,240枚(同1,593枚増)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、8月6日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は47万8,249枚(前週47万8,424枚)、売り玉は12万0,723枚(同11万5,483枚)で35万7,526枚買い越しとなり、前週の36万2,941枚買い越しから、5,415枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の1.4%(同1.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が9万8,570枚(前週10万1,183枚)、売り玉は4万1,118枚(同3万9,672枚)で5万7,452枚買い越し(同6万1,511枚買い越し)に縮小した。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/8/5	37.83	2,727,435	18,700	6,647			9/13
13/8/6	37.46	6,090,591	19,500	6,931			9/13
13/8/7	37.01	5,931,397	19,500	5,198			9/13
				1,742			10/13
13/8/8	36.84	10,858,084	20,600	3,661			9/13
				3,679			10/13
13/8/9	37.59	7,252,170	23,100	2,052			9/13
				6,188			10/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

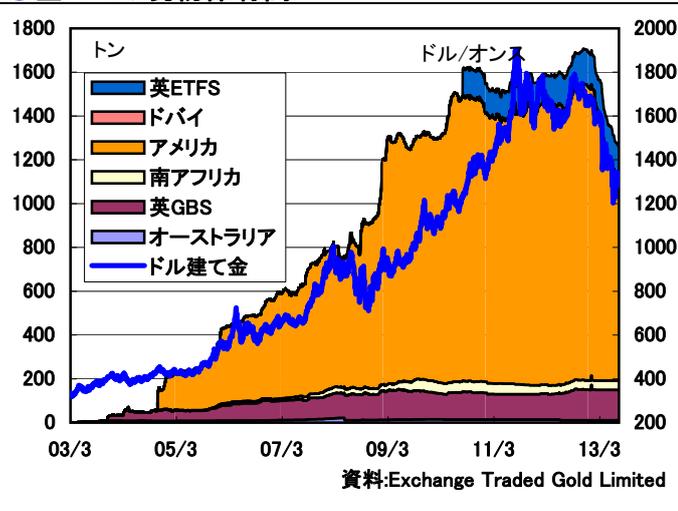
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は減少再開

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、8月7日時点で1255.13トンとなり、前週末比8.12トン減少した。2009年9月以来の低水準となった。米国で8.11トン、南アで0.01トン減少した。米連邦準備理事会(FRB)の資産買い入れ縮小見通しを受けて投資資金が流出した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比4.31トン減の1万0396.73トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同0.38トン減の867.93トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの559.27トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/08/01	11.16	138.13	152.66	42.66	921.05	0.00	1265.66	1,304.40
13/08/02	11.16	138.13	152.66	42.66	918.64	0.00	1263.25	1,313.50
13/08/05	11.16	138.13	152.66	42.65	917.14	0.00	1261.74	1,302.40
13/08/06	11.16	138.13	152.66	42.65	915.04	0.00	1259.64	1,282.90
13/08/07	11.16	138.13	152.66	42.65	910.53	0.00	1255.13	1,286.00

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(7日現物保有は178.36トン)、米ETFセキュリティーズ(7日30.17トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/08/01	18.97	5,514,917	10,419.0
13/08/02	19.12	6,146,367	10,401.0
13/08/05	19.01	4,490,136	10,396.7
13/08/06	18.83	6,055,612	10,396.7
13/08/07	18.83	5,182,804	10,396.7

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 7日867.93トン、NY 7日559.27トン)。

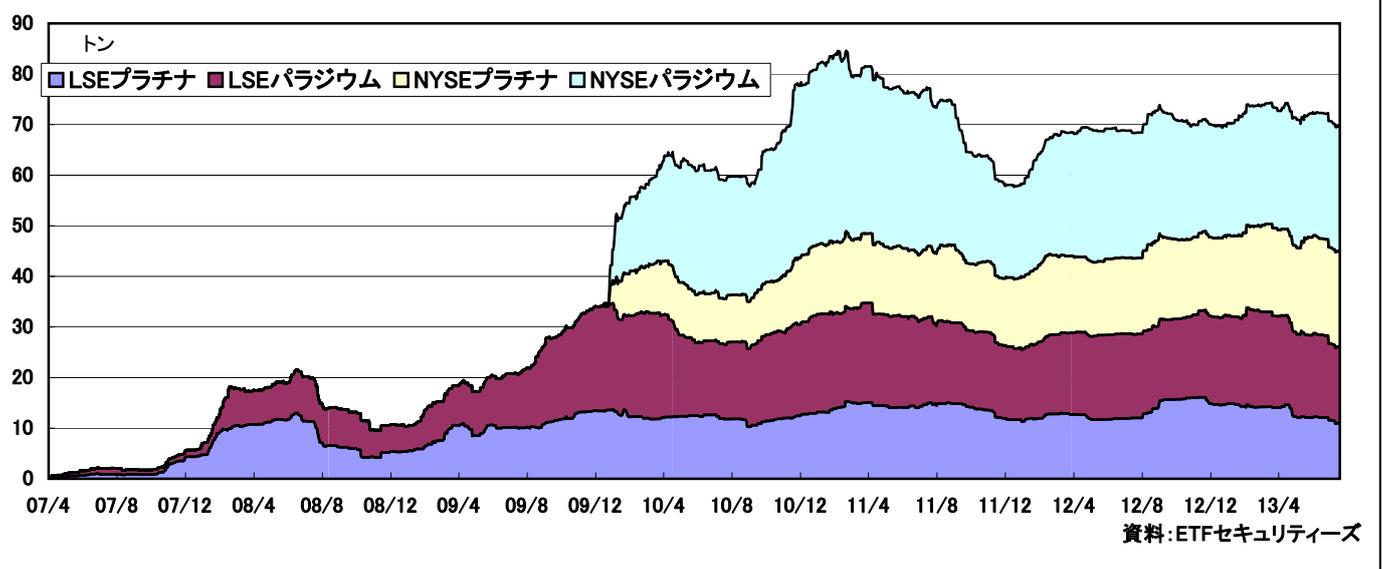
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETF残高はおおむね減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は7日時点でプラチナが10.99トン、パラジウムが15.14トンとなり、前週末比でプラチナが変わらず、パラジウムが0.01トン減となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は7日時点でそれぞれ18.57トン、24.50トンとなり、前週末比でプラチナが0.31トン減、パラジウムは0.15トン減となった。

欧米の景気回復期待が高まったが、米連邦準備理事会(FRB)の資産買い入れ縮小見通しなどをを受けて投資資金が流出した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/08/01	10.89	15.01	868.32	126.58	18.88	24.67
13/08/02	11.00	15.15	868.32	126.40	18.87	24.66
13/08/05	11.00	15.15	868.32	126.40	18.87	24.66
13/08/06	10.99	15.14	867.93	126.13	18.87	24.50
13/08/07	10.99	15.14	867.93	126.09	18.57	24.50

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/8月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。